

ボタニカルライフスクエア一人一花ハッスル事業 「エッグプラント」体験講座を終えて



吉松 里美

7月1日（土）はあいにくの雨でしたが、私たちの心がけが良いのか？搬入作業が始まる頃から雨も上がってきました。ところが植物園を訪れる人は殆どいらっしゃらず、準備はするものの、どうなる事かと心配していましたが、植物園の方のご協力（来園者の方へのお声がけ等）もあり当初20名の予定が大幅に増え27名の方が参加してくださいました。

英会話スクールの団体は当初は生徒だけの申し込みでしたが、作品作りを見ていた先生方から「楽しそう、私達もしてみたい。まだ大丈夫ですか？」と言ってくださり、余分に準備していた材料も全て使い切りました。大きすぎてエッグプラントには不向きだろうと思っていた多肉も若い男性の感性で、とても個性的な作品が出来たり、小学生の女兒は鳥の巣用の枝を小さく切ってたくさん重ねたり、若いカップルは卵の色と多肉の種類をあえて変え楽しんだりetc。

参加された皆さんそれぞれ真剣に、そして楽しく作品作りをして頂き大盛況で終わる事ができました。

エッグプラントは男女年齢問わず楽しめることを改めて認識致しました。スタッフにとっても色々（参加者集め・指導等）勉強になった1日でした。

北野 多美子

令和5年7月1日（土）に福岡市植物園ボタニカルライフスクエアで午後1時から行われました。

「エッグプラント」とは？

ワイヤープランツなどのつる性植物でミニリースを作り、ココヤシファイバーをほぐして丸め、ミニリースの上に乗せて鳥の巣を作ります。玉子の殻容器に多肉植物を寄せ植えし、ミニリースに乗せて、小枝を飾り鳥の巣をイメージしたエッグプラントの完成です。

スタッフは事前に研修会を開催し体験者のサポートが出来るようにしました。

当日は雨あがりで植物園内に来園者はまばらで体験者が集まらないのではと心配していましたが、スクールの団体が体験してくださり、合計27名と予定人数を上回りました。

鳥の巣のように可愛らしく仕上げた「エッグプラント」、体験者の笑顔が何よりのやりがいと喜びです。

改善点や反省点もあり今後の講座に活かしたいと思います。

「アロマスプレー」研修会に参加して

2023年8月27日 12時より 於/アイランドシティ中央公園内にて

北野 多美子

令和5年8月27日（日）にアイランドシティ中央公園ワークショップルームで開催されました。

講師は会員である溝口孝夫さんです。

当初研修会の名称は「ハーブスプレー」としていましたが研修会の講師資料には「アロマスプレー」となっておりましたので、訂正いたします。

1 ローズゼラニウム、ラベンダー、ユーカリの3種類の精油から好みの香りを選びます。

2 スプレー容器に無水エタノールを入れます。

3 自分が選んだ精油を加えて軽く容器を振り混ぜます。

4 精製水を加え蓋をして容器をよく振り混ぜたら完成です。

1本目は単品精油でしたが2本目は精油をブレンド調合される方もおられ、ワークショップルーム内がハーブの香りで充満し、癒しの空間となりました。

講師からのサプライズで自家製「紫蘇ジュース」を提供いただき、しっかり堪能しました。

ゼラニウムには虫よけ効果もあり、ハーブの効用や材料、分量などが記載された資料が必要な方は北野迄連絡してください。

※講師から資料提供の了承を得ています。

この夏、ゴーヤを育ててみました。

黒瀬 恵子

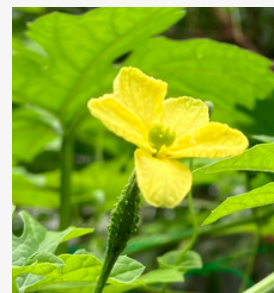
ゴーヤの苗を1ポット戴いたことがきっかけで、久しぶりにゴーヤを育ててみることにしました。庭がそんなに広いわけではないので、直径、深さとも40センチくらいの穴を掘り、肥料をたっぷり入れて埋め戻し、苗を植え付けました。

ツルが伸び、雄花が咲いた後、雌花が咲いた時は感激し、毎朝一番に見に行くという楽しみが増えました。

1本の苗から9月6日現在で55本の実を収穫し、実は少し小さくなってきたもののまだ沢山つけています。

とても食べきれないので皆さんにお裾分けしました。

苗を1ポットいただいたお陰で沢山の楽しみができ、皆さんにも喜んでいただけて良かったです。



雌花開花



雌花が開花して3週間で収穫できるようになります。

市役所花壇管理

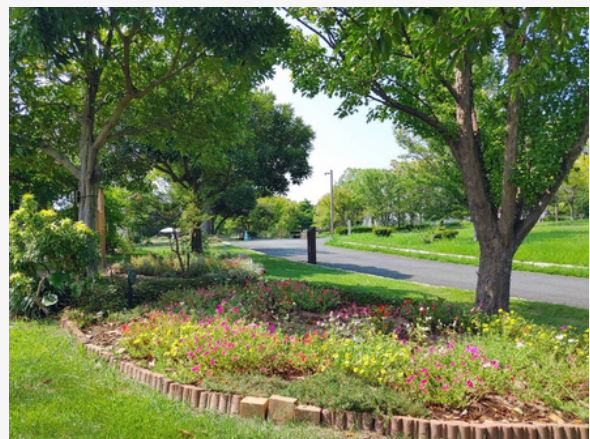
福岡市役所玄関前花壇の管理を園芸福祉ふくおかネットがさせていただくようになって、今年で6年目になります。
作業は今の時期、毎週火曜日の朝8時から2時間、4人で行っています。
長年、作業に参加されている井上さんから一言コメントをいただきました。



井上 妙子
気がついた事は当初に比べて樹木群が大きくなり、少し減ったり無くなった植物、ハーブ類と宿根草などと思いますが、いつも楽しく、作業が元気の元になっています。

園芸福祉の庭

アイランドシティ中央公園にある園芸福祉の庭は、2005年に開催された全国都市緑化フェア(アイランド花どんたく)の時に、市民が提案して造っていただいた庭で、車椅子利用の方も楽しめるレイズドフラワーベッド(立ち上がり花壇)があります。2006年には、福岡市花づくり団体に認定され、助成金を受けて毎月第2月曜日と最終日曜日の午前中2時間、楽しみながら管理作業を行っています。第2月曜日の作業に参加されている沖本さんより画像とコメントをいただきました。



9月11日(月)の定例作業の様子をお伝えします。今回は参加者5名で、センニチコウの切り戻しや除草作業、灌水作業が出来ました。花壇の草花も暑い夏を乗りきって元気に咲いてくれて何よりです。

沖本 圓

★新会員紹介★



山田 高久

今年度より、園芸福祉ふくおかネットの活動に参加させていただいている山田高久と申します。

昨年の初級園芸福祉士養成講座がきっかけで、園芸福祉ふくおかネットの活動を知りました。本職が造園業ということもあり、園芸にはかねてより興味がありましたが、趣味程度にしか考えていませんでした。

しかし、昨年の講座に参加した際、皆で作った花壇を色々な人が目にして楽しんでくれている様子を見て、「もっと花壇をつくりたい」「多くの人に園芸の癒しを感じてほしい」と思うようになりました。

自身にできることはまだまだ少ないですが、諸先輩方に教わりながら、活動の場を広げていきたいです。

入船 真穂

はじめまして、私は園芸福祉ふくおかネットのボランティア活動に新しく参加する、入船真穂(いりふね まほ)と申します！趣味はガーデニングはもちろん、スポーツやゲームです。昆虫も大好きです！植物はバラが特に好きで、自宅でたくさん育てています。

周りからは「マホさん」と呼ばれているので、気軽にそう呼んでくださいね。園芸を通じて人々の心身の健康をサポートすることに興味を持っています。活動を通して園芸福祉について学びながら交流を深めることができるのを楽しみにしています。

よろしくお願いします！

お知らせ

■ 会員研修会

「香りのサシェ作り」

2023年9月24日 アイランドシティ中央公園 ワークショップルーム
11時30分から

「土と肥料の基本を学ぶ」

2023年11月26日 アイランドシティ中央公園 ワークショップルーム
13時から

一人一花サミット2023開催概要（予定）

日時:2024年11月11日(土)から12日(日)

時間:10時から16時（予定）

場所:福岡市植物園

▽「園芸福祉の庭」定例作業

- ◆定例作業/第2月曜日・最終日曜日 10時～12時（6月～9月は9時～11時）
- ◆ところ/アイランドシティ中央公園 園芸福祉の庭（福岡市東区香椎照葉4丁目）
※雨天の時は中止、次週に変更です。

▽入会手続きのご案内

- ◆入会を希望される方は事務局（下記掲載）にご連絡下さい。
その後下記の口座に年会費2,000円をお振り込み頂き入金確認後に入会となります。
- ◆活動と一緒にされているお仲間やお友達など、園芸福祉に関心をお持ちの方がいらっ
しゃいましたらお気軽にお誘い下さい。
- ◆お振り込み先/西日本シティ銀行 小笹支店 店番222 普通貯金 口座番号1025817
園芸福祉ふくおかネット 代表 黒瀬恵子

園芸福祉ふくおかネット事務局

〒811-1351 福岡市南区屋形原2-40-6-1

TEL 090-5020-8758（北野）

FAX 092-553-8066

E-mail engeifukushi.fukuoka@gmail.com

URL <https://www.engeifukushi-Fukuoka.net/>

花便り第58号 令和5年9月20日

編集・発行/園芸福祉ふくおかネット